

ジュニアトレーニング 報告書(21年10月～22年3月)

		実施日時	実施場所	指導者	内容
10月	17 日	13:00～15:30	八千代B&G海洋センター	佐竹誠二	フィジカル・アジリティートレーニング
	コメント		8月9日がコロナウイルス緊急事態宣言下で休館であった為、久しぶりの実施に選手も積極的であった。		
	24 日	9:30～15:30	ゲレンデパーク・世羅	村重克己	WJ、プラススキートレーニング
	コメント		少しづつ気温も下がり、残り少ないWJトレーニングは営業終了まで連続して実施する事とした。		
	31 日	9:30～15:30	ゲレンデパーク・世羅	村重克己	WJ、プラススキートレーニング
コメント		WJにおいては、気温も下がってくる中、コンソーシアム事業からのドライスーツのおかげで、営業ギリギリまで練習する事ができている。			
11月	7 日	9:30～15:30	ゲレンデパーク・世羅	村重克己	WJ、プラススキートレーニング
	コメント		ゲレンデパーク世羅には、営業美の延長をお願いし、シーズン直前までぶらしスキーの練習ができた。		
	14 日	13:00～15:00	長春館	トランポリン清板先生・ (村重克己・持原一公)	トランポリントレーニング
	コメント		空中感覚を重視しながら、bT、bpなども積極的に練習できた。		
21 日	13:00～15:00	八千代B&G海洋センター	佐竹誠二	フィジカル・アジリティートレーニング	
コメント		オフトレにおける(マンネリ)を、集合トレーニングにする事で集中力も向上した。			
12月	5 日	13:00～15:00	八千代B&G海洋センター	佐竹誠二	フィジカル・アジリティートレーニング
	コメント		シーズン直前まで、フィジカル・アジリティのトレーニングを続ける事で、スムーズなシーズンインを目指します。		
	12 日	9:00～15:30	めがひらスキー場	持原一公	雪上トレーニング
	コメント		シーズン初日で多くの選手が参加し、元気な顔を見ることができた。		
	18 日	13:00～15:00	長春館	トランポリン清板先生・ (村重克己・持原一公)	トランポリントレーニング
コメント		シーズンスタート前最終のトランポリン練習会となった。			
1月	15～16 土～日	9:00～15:30	八幡ハイランド191 ノーリゾート	佐竹誠二、持原一公、山本峰雄、 他	雪上トレーニング
	コメント		月末に迫ったエアリアルの練習として、スキー場の協力を得て、エア一台を設置し集トレーニングを実施した。		
	22～23 土～日	9:00～15:30	八幡ハイランド191 ノーリゾート	村重克己、佐竹誠二、持原一公、 他	雪上トレーニング
	コメント		スキー場には非常に質の高い練習コースの維持管理の協力を頂きジュニア、シニア共に良い練習ができた。		
28～30 金～日	終日	北海道美深	持原一公	北海道選手権及び全日本選手権 エアリアル種目	
コメント		エアリアル北海道選手権、及び全日本選手権に今シーズンは3名で参加できた。			
2月	5～6 土～日	9:00～15:30	八幡ハイランド191 ノーリゾート	村重克己、佐竹誠二、持 原一公、他	雪上トレーニング
	コメント		翌週から始まるモーグルB級大会へ向け、スキー場に協力を頂きエア一台の入ったラインを管理し試合形式での練習ができた。		
	11～13 金～日	終日	富山県たいらスキー場	佐竹誠二、持原一公、西島 良昌	2022世界遺産五箇山フリースタイルス B級大会参加
	コメント		富山県タイラススキー場でのB級大会へ広島チームとして参加できた。新型コロナの対策として全選手・コーチへ抗原検査を求められた中での開催となった。		
	18～20 金～日	終日	岐阜県 ホワイトピア高鷲スキー場	村重克己、持原一公	2022きはしクニック東海北陸ブロック モーグル競技会参加
	コメント		今シーズンのジュニア参加資格獲得を目標に参加した。前週大会の課題を確実に克服し前進しているが、わずかの差で出場権獲得には至らなかった。		
26～27 土～日	9:00～15:30	八幡ハイランド191 ノーリゾート	村重克己、持原一公、他	雪上トレーニング	
コメント		大会も一段落し、積極的な技術練習を実施できた。			
3月	5～6 土～日	9:00～15:30	八幡ハイランド191 ノーリゾート	村重克己、持原一公、他	雪上トレーニング
	コメント		シーズン通して降雪に恵まれ、協力頂いたスキー場の営業期間通して活用することができたことに感謝します。		
	11～13 日	終日	富山県たいらスキー場	村重克己、持原一公	JOCジュニア前走 及び SAJフリースタイルB級審判受験
	コメント		本年度は出場基準であるSAJポイント獲得に至らなかった。しかし大会OCへ依頼し、前走として男女1名づつの参加を得た。結果的に前走には1名のみエントリーできた。来シーズンに向け確実な経験を得ることができた。また、コーチからも年1回開催のモーグルジャッジ検定会(B級)に参加した。		
18～21	終日	さっぽろばんげスキー場	山本帆夏・村重克己	第42回全日本スキー選手権大会 フリースタイル競技MO/DM	
コメント		山本帆夏:デュアルモーグル18位、モーグル13位と決勝まで僅かな好成績となった。 村重克己:TDとして参加			